

相双地域支援サテライトの組織

相双地域支援
サテライト長
仲井 康通企画・連携担当
山田 敦代企画・連携担当
梅津 彩音

榎葉本所

地域復興支援担当

教育環境整備担当



大島 遊亀慶



三枝 和代



谷 健孝



坂地 麻美子

川内分室



岡田 和男

南相馬分室



西 康一



佐藤 義子



▲榎葉本所のある榎葉まなび館

企画・連携担当

TEL.024-504-2834

FAX.024-504-2833

〒960-1296 福島県福島市金谷川1
(福島大学うつくしまふくしま未来支援センター内)

榎葉本所

TEL.0240-23-6675

FAX.0240-23-6676

〒979-0514 福島県双葉郡榎葉町下小湫字麦入31
(榎葉まなび館内)

※土・日・祝・年末年始は休み

川内分室

TEL./FAX.0240-25-8995

〒979-1292 福島県双葉郡川内村上川内早渡11-24
(川内村役場内)

※土・日・祝・年末年始は休み

南相馬分室

TEL./FAX.0244-24-2563

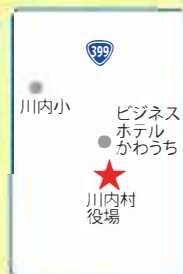
〒975-0004 福島県南相馬市原町区旭町1-8
(みなみそうま復興大学内)

※土・日・祝・年末年始は休み

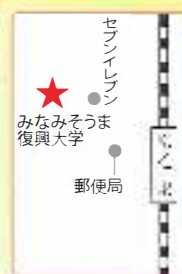
アクセス



榎葉本所



川内分室



南相馬分室

福島大学
うつくしまふくしま未来支援センター相双地域支援
サテライト福島大学公式マスコットキャラクタ
「めばえちゃん」

相双地域支援サテライトホームページ

<http://ifs.fure.fukushima-u.ac.jp>

相双地域支援サテライトとは？

福島大学つくしふるくま未来支援センターは平成23(2011)年4月、東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故で生じた地域課題の克服と、被災地域の復興・復興の支援を目的に誕生しました。

サテライトは、被災地域と大学をつなぐ架け橋の拠点として、同24(2012)年6月、川内村に開設。同27(2015)年8月に本所を常磐町に移し、これまでの帰還促進支援担当に加えて、教育環境整備担当を新設するとともに、川内村のリテライトは川内分室とした。また、同29(2017)年5月には、南相馬分室に新設に職員を配置するなど体制を強化し、被災17市町村を対象とした支援活動を行っています。

私たちは、地域の復興、住民の帰還に向けたさまざまな取り組みを行っています。地域と共に歩む大学として、これからも広く支援していきます。

サテライト 4つの支援活動

地域復興支援、帰還促進支援

- 復興中盤戦期における復興支援会（ふたばの明日をまえる会）の開催
- ふたばの交流・懇話会（地産地消を推進）の開催
- 「ふたばの交流・懇話会」の開催

ふたばの交流・懇話会



ふたばの交流・懇話会

産業復興支援

- 青年世代に向けた地域産業復興支援
- 専攻学生に合わせた取組みの支援



専攻学生に合わせた取組みの支援



復興中盤戦期における復興支援会

が域内生を目標に、住民に寄り添ったソフト面の支援を行っています。支援活動は「地域復興支援」「帰還促進支援」「教育環境の整備」「産業復興支援」4つの分野に分かれています。

教育環境の整備

- 子どもの学びの場を充実し、自己肯定感や学びの意欲を高めるための支援
- 子どもが学びの場を充実させるための支援
- 大卒・大卒者への支援（大学進学支援等）



子どもの学びの場を充実させるための支援



子どもが学びの場を充実させるための支援



子どもが学びの場を充実させるための支援

情報発信

- 復興支援活動の成果の発信
- 復興支援活動の成果の発信
- ホームページ



復興支援活動の成果の発信



復興支援活動の成果の発信

ホームページ

